

財務会計システムに関する情報提供依頼

1. 背景・目的

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「PMDA」という。）は、厚生労働省所管の独立行政法人として、医薬品等の承認申請等の審査業務、安全対策業務、副作用等の健康被害救済業務を行う機関です。

PMDAが現在、使用している財務会計システムパッケージ（以下、「現行システム」という。）のOSサポート期間は令和11年1月に終了する予定です。また、現行システムはパッケージソフトのカスタマイズ範囲が大きいと、制度改正対応等の際に多額の費用と工期がかかってしまうことに加えて、パッケージソフトの機能として実装しているが利用されていない機能が存在する等の課題があります。

これらのことから、新たな財務会計システム（以下「次期システム」という。）の導入を検討することとしました。

つきましては、次期システムの導入に向けて必要な情報の収集を行うべく、情報提供依頼を実施いたします。

2. 現行システムの利用状況等

（1）現行システムの主な機能

（詳細は別紙1「システム概略図」、別紙2「機能一覧」参照）

- ・ 購入申請、経費申請、旅費申請及び支出負担行為に係る決議書の作成
- ・ 入金及び出金並びに振替に係る伝票の作成
- ・ 総勘定元帳や合計残高試算表等、各帳票類の出力
- ・ 作成した伝票・決議書は電子決裁機能にて回覧

（2）現行システムの主な課題

- ・ カスタマイズが多く法改正対応や新たな機能追加等を外部委託する際に費用と工期がかかる
- ・ 減価償却計算を別途Excelで実施している
- ・ 電子決裁機能の操作性が低い
- ・ 予算編成がシステム化されていない
- ・ 事業別予算執行状況の集計処理に時間がかかる
- ・ 振込データの備考欄を入力するために、振込データを直接修正している
- ・ 外部データを別途Excelでフォーマット変更しないと取り込めない

3. 情報提供依頼の内容等

（1）情報提供の前提

- ・ 現行システムの登録利用者数は、約1,300名です。

【業務ごとの利用者詳細】

- － 購入依頼、旅費申請、経費申請、電子決裁：約1,300名
- － 予算管理業務、資産管理業務：約100名
- － 支出決議業務、経費精算業務：約1,000名

- ー入金業務、仕訳業務：約50名
- ー決算業務、日次月次業務、有価証券管理業務、支払管理業務、
年度繰越業務：約20名
- ーマスタ保守、その他：約10名
- ・年間伝票件数は、約115,000件（入金伝票 約25,000件、出金伝票 約10,000件、
振替伝票 約80,000件）です。
- ・予算科目数は約3,000件、勘定科目数は約300件です。
- ・PMDAでは副作用救済勘定、感染救済勘定、審査等勘定、特定救済勘定、受託・貸付勘定、受託給付勘定があり、さらに審査等勘定に審査等事業セグメント、安全対策等事業セグメントがあります。
- ・勘定科目：管理諸費の費用は発生の都度、予算科目の按分パターンに沿って勘定区分・セグメント、財源等に配賦し、仕訳しています。
- ・次期システムの本番環境及び開発環境は事業者にて用意することを前提にお見積りをお願いします。

(2) 情報提供の内容

①情報提供者に関する情報

- ・会社概要
- ・会計パッケージソフト・ERPの独立行政法人への導入実績

②会計パッケージソフト

- ・パッケージソフトの機能概要
- ・システムの提供方法（オンプレミス、クラウド）
- ・稼働環境（OS、ミドルウェア等）
- ・機能一覧、帳票一覧、画面一覧
- ・操作マニュアル

③運用・保守

- ・運用・保守に係るサービスの概要
- ・ヘルプデスクの受付時間、問合せ方法等
- ・会計基準の改訂や法改正等、制度改正への対応方法
（カスタマイズ部分以外は運用保守費の範囲で対応する等）

④情報セキュリティ対策

- ・「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群（令和7年度版）」に基づく情報セキュリティ対策への対応状況等

⑤概算費用の見積もり

- ・イニシャル費用とランニング費用に分けて、可能な限り詳細な内訳の提示をお願いします。
- ・パッケージソフト等の利用にあたり、PMDAが別サービスとの契約が必要となる場合、その対象となるサービスの内容、契約相手方の提示をお願いします。

⑥現行システムの機能に対する対応状況

- ・別紙2「機能一覧」の記入欄に回答を記載の上、送付をお願いします。

(3) その他

- ①情報提供をいただいた後、次期システムの業務・システム要件の整理等において、改めてヒアリング等を実施させていただく予定です。
- ②調達手続き全般に関し、留意事項がありましたらあわせてご教示ください。

4. 今後のスケジュールについて

(1) 本RFIのスケジュール

- ・2026年4月：公告
- ・2026年5月：提出期限

(2) 調達のスケジュール（予定）

- ・2026年8～9月：予算見積
- ・2026年12月：入札公告
- ・2027年 2月：契約

(3) システムの構築等のスケジュール（予定）

- ・2027年4月～2028年3月：システム構築
- ・2028年4月～2029年1月：次期システムの運用試験及び移行
- ・2029年2月～2029年6月：現行システムと次期システムの並行稼働
- ・2029年7月：次期システムへの本格運用開始

5. 情報提供の方法等について

(1) 募集期間

- ・2026年4月24日（金）から2026年5月22日（金）まで

(2) 提出方法

上記3（2）の情報提供の内容を記載したファイルを添付し、以下の提出先にお送りください。

- メールタイトル：【情報提供】財務会計システムに関する情報（会社名）
- ファイルフォーマット：Word、Excel、PowerPoint（様式は任意）
- 提出先：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 財務企画課

メール：pmda-kaikeisystem@pmda.go.jp

電話番号：03-3506-9410

※ファイル容量が10MBを超える場合は、事前にご相談ください。

6. その他

- ・本情報提供に関して質問がありましたら、上記5（2）に記載の提出先までご連絡をお願いします。質問する際は別紙3「情報提供依頼書_質問票」をご利用ください。
- ・本情報提供に要する費用は、貴社の負担にてお願いいたします。

以上